

# 平成30年度日本学生支援機構奨学金 「特に優れた業績による返還免除」募集について

## 【概要】

大学院第一種奨学金の貸与を受けた学生であって、在学中に特に優れた業績をあげた者として日本学生支援機構（以下、「機構」という。）が認定した場合に、奨学金の全部又は一部の返還が免除される制度です。

学問分野での顕著な成果や発明・発見のほか、専攻分野に関する文化・芸術・スポーツにおけるめざましい活躍、ボランティア等での顕著な社会貢献等も含めて評価し、学生の学修へのインセンティブ向上を目的としています。

## 【対象者】

(1)大学院第一種奨学金採用者で、平成30年度中に貸与が終了する（した）者。

注：奨学金を辞退した者及び長期履修学生等で課程を修了しない者も、貸与終了年度のみ返還免除の対象となります。翌年度以降の申請はできませんのでご注意ください。

(2)大学院在学中に別紙に定める業績について「特に優れた業績」をあげた者。

## 【申請手続】

平成31年2月8日（金）までに、下記の申請書類を兵庫教育大学学生支援課へ提出してください。申請書類は、学生支援課で配付（大学HPからダウンロード可能）します。

## 【申請書類】

- (1)業績優秀者返還免除申請書（様式 1-1、両面）
- (2)指導教員等の推薦理由（様式 1-2）
- (3)特に優れた業績による返還免除申請書類について
- (4)特に優れた業績を証明する資料（業績の一覧を作成し、最初に添付すること。）
- (5)大学教員への採用が確約された者又は教員採用試験に合格した者は、そのことを証明する資料（該当者のみ）
- (6)成績証明書（提出時現在のもの）  
※正1部、副（コピー可）1部を提出する。  
（正・副それぞれ(1)～(6)の順にまとめること。正・副の2つの束にする。）  
※様式等については、大学ホームページからダウンロード可能。  
（在学生の方へ→お知らせ）

## 【選考】

学内選考委員会において、申請書類に記入された事項、業績を証明する書類、成績証明書等を総合的に評価して選考を行い、機構から示された推薦枠の範囲内で返還免除候補者として推薦します。本学の具体的な選考基準は、別紙のとおりです。

推薦枠は、大学院第一種奨学生のうち貸与終了予定者の約3割程度です。平成30年度の推薦枠は、博士課程1人、修士課程6人、専門職学位課程2人となっています。

## 【審査結果通知】

選考結果については、機構に推薦できなかった者については、4月中に大学から申請者宛に通知します。大学から推薦を行った者については、機構における委員会の審査を経て、6月頃に機構から申請者に認定結果が通知されます。

### 【その他申請上の注意事項】

- (1) 「業績優秀者返還免除申請書」は、必ず申請書裏面に記載の「記入上の注意」をよく読んで記入してください。
- (2) 申請する業績については、必ず業績を証明する資料を添付してください。資料のない業績は認定できませんのでご注意ください。  
なお、証明資料は、業績の内容及び本人氏名が確認できるものを提出してください。  
また、複数の業績がある場合、業績の一覧を作成し、わかりやすく整理して提出してください。
  - 「学位論文その他の研究論文」の証明書類は、作者（本人）名・作成年月日及び論文タイトルがわかる部分の写しと論文内容の概要を添付して下さい。
  - 著書や作品などはコピーや写真等、評価された事がわかるもの（雑誌や新聞等の掲載部分や賞状の写し等）を添付して下さい。
  - 「ボランティア活動その他の社会貢献活動の実施」の証明書類は、機関からの依頼状、主催者の証明等（いずれも具体的な活動内容がわかるもので、本人氏名の記載があること。）を添付して下さい。
- (3) 「指導教員等の推薦理由」については、必ず、申請する業績について指導教員等に説明を行ったうえで、記入を依頼してください。

### 【大学担当窓口】

兵庫教育大学学生支援課  
学生支援チーム 電話：0795-44-2051